

# 社会福祉法人いたみ杉の子 2024年度 事業計画（概要）

## <法人理念>

誰もが人として、その尊厳が保たれ、安心して、豊かな活動や暮らしを実現することを目指す



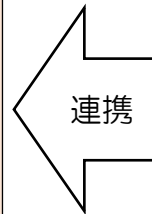
## <第5期経営計画>2023年度～2027年度（5ケ年）

- 基本目標：法人設立25年を経て次のステージに向けた指針を示す
- 方針1：伊丹市の障害福祉施策における法人の役割の明確化と関係機関との連携
  - ・重度・高齢化が進む利用者への支援力を強化し豊かな地域生活の維持を目指す
  - ・医療や教育分野等との連携を強化し障害児やその家族への支援力を強化する
  - ・伊丹市における地域生活支援拠点事業の一翼を担う
- 方針2：法人の経営力の強化
  - ・障害者支援を目指す方が“やりがい”を持って働き続けることができる職場環境を目指す
  - ・施設等の維持管理を計画的に行うとともに今後の法人の安定した財源を確保する
  - ・法人の維持発展を目指し経営体制を強化する



## <2024年度> 重点事項

- ① 法人の特性と役割の明確化
- ② 専門性の強化
- ③ 他機関・他法人との連携の推進
- ④ 経営基盤の安定化
- ⑤ 経営体制の強化



## <伊丹市における障害福祉施策>

### ○伊丹市障害福祉計画案（第7期：2024～2026年度）

- ①身近な相談支援体制の整備  
必要な人に必要な支援を的確につなぐ・共生福祉社会の推進
- ②地域移行・地域定着支援の充実  
誰もが多様な暮らし方を選択できる社会を目指す
- ③就労支援の推進  
誰もがいきいきと元気に伊丹市で暮らせることを目指す

### ○伊丹市障害児福祉計画案（第3期：2024～2026年度）

- ④発達に支援が必要な子どもの支援の充実

## 重点事項ごとの実施事業

重点事項	重点事項に伴う主な実施事業	伊丹市障害福祉計画との関連
① 法人の特性と役割の明確化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ (新) 「地域生活支援拠点」の実施</li> <li>・ (新) 伊丹市夜間等緊急相談窓口の実施(受託事業)</li> </ul>	①身近な相談支援体制の整備
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域での生活を目指した入所施設運営</li> <li>・ 住み続けることができるグループホーム運営</li> <li>・ 地域交流推進による障がい者理解の促進</li> </ul>	②地域移行・地域定着支援の充実
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「阪神北障害者就業・生活支援センター」の受託運営</li> <li>・ (新) 新たな就労支援事業(選択支援等)の実施検討</li> </ul>	③就労支援の推進
② 専門性の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の専門性の強化(研修の充実)</li> <li>・ 相談員のマネジメント力強化</li> </ul>	①身近な相談支援体制の整備
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「発達支援連携室」の設置運営 (療育相談、訪問指導、職員研修、発達検査)</li> <li>・ 療育に重点を置いた「放課後等デイサービス」「児童発達支援」の実施</li> </ul>	④発達に支援が必要な子どもの支援の充実
③ 他機関・他法人との連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ (新) 地域資源と連携した「地域生活支援」の検討</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「発達障害学生就労支援ネットワーク」の実施</li> <li>・ 「発達障害学生等の就労支援ネットワーク」の実施</li> </ul>	③就労支援の推進
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「放課後等デイサービス事業所等連絡会」設置運営</li> <li>・ 発達障害児支援の充実</li> </ul>	④発達に支援が必要な子どもの支援の充実
④ 経営基盤の安定化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法人の特性(魅力)を発信した人材募集</li> <li>・ 多様な働き方を設定した人材募集</li> <li>・ 「働きがい」のある職場づくり(キャリアアップ制度の充実)</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「ゆうゆう」大規模改修</li> <li>・ 「ホープゆう」エレベーター改修</li> <li>・ ICT化推進による業務の効率化</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 加算を活かした障害福祉サービス報酬の増収</li> <li>・ 処遇改善施策を活かした人件費の確保</li> </ul>	
⑤ 経営体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理職の育成</li> <li>・ (新) 伊丹市や育成会等と連携した経営体制の強化</li> </ul>	

## 社会福祉法人いたみ杉の子 2024年度 予算（概要）

### 1. 障害福祉サービス等事業収入（本法人のメインの収入）

2023年度予算	決算見込み	達成率
891,279千円	865,126千円	96.4%
↓		
2024年度予算	昨年度比較	増加率（昨年度比）
913,121千円	21,842千円の増	2.5%の増

今回(2024年度)の障害福祉サービスの報酬改定を踏まえ、通所事業所等における報酬増は厳しい状況にあり、相談事業においても赤字が続いているが、新規の事業の実施や積極的に加算をとるなど、収入の増を目指す。

### 2. 人件費支出

2023年度予算	決算見込み	消化率
640,324千円	612,512千円	95.7%
↓		
2024年度予算	昨年度比較	増加率（昨年度比）
681,754千円	41,430千円の増	6.5%の増
○人件費比率		
2023年度比率	2024年度比率	
71.8%	74.7%	

2024年度においては、給与表の改定（バ-アップ）に加え、人事評価による昇給昇格等、人件費の大幅なアップが見込まれます。しかし職員の離職防止、モチベーションアップにおいて職員の給与予算の確保に努めていきたい。ただ、経営指標の1つである人件費率は、ほぼ上限に達していることが懸念されます。

### 3. 事務費・事業費

2023年度予算	決算見込み	消化率
215,388千円	181,378千円	84.2%
↓		
2024年度予算	昨年度比較	増加率（昨年度比）
204,881千円	10,507千円の減	4.9%の減

事務費、事業費については、人件費の増を確保するため減予算とした。そのため、事務の効率化、省エネ等を積極的に進める他、スマート化、見守りカメラ等のICT化を進めていきます。

### 4. 施設整備費（2024年度実施する整備・大規模改修）

整備・改修名	予算額（概算）	充当額
「ゆうゆう」大規模改修	60,000千円	自己財源(積立金取崩)：60,000千円
「ホープゆう」エレベーター入替工事	22,550千円	民間補助：8,000千円 自己財源(積立金取崩)：14,550千円